

浸水センサシステム 一般閲覧用地図表示画面操作マニュアル

2024年11月

目次

0. はじめに.....	3
1. システムの基本操作.....	5
1-1. 画面構成.....	5
1-1-1 浸水状況表示ウインドウ.....	5
1-1-2 浸水センサー一覧ウインドウ.....	6
1-2. 地図の表示.....	7
1-2-1 拡大・縮小.....	7
1-2-2 凡例.....	8
1-3. 浸水センサの表示.....	11
1-3-1 浸水センサの選択（メインマップより）.....	11
1-3-2 浸水センサの選択（センサー一覧より）.....	13

0. はじめに

本システムの動作環境は以下のとおりとなります。

動作 Web ブラウザ

- Microsoft Edge (Ver.120 以降)
- Google Chrome (Ver.120 以降)

本システムを使用する前に必ず「ご利用上の注意」をお読みいただき、了承のうえにご利用ください。

「ご利用上の注意」は、システム起動時のポップアップ表示、もしくはメニューボタンをクリックして表示されるウインドウから参照することができます。



国土交通省 浸水センサ表示システム
ご利用上の注意

【実証実験中のデータに関するご注意】
当ホームページに掲載されているデータは、現在進行中の実証実験に基づくものです。そのため、情報の精度や正確性については、まだ検証の過程にあり、誤差や不確定要素が含まれている可能性があります。ご利用いただく際には、これらの点を十分にご理解の上、表示情報を確認していただけますようお願い申し上げます。なお、本データは実証実験中のものであるため、ご利用は当ホームページ内に限らせていただきます。二次利用は認められておりませんので、無断での転載や再利用はご遠慮ください。

1. はじめに

- 1) 当ホームページの掲載情報は、現地設置の浸水センサから送られてくるデータを直ちにお知らせする目的で作られています。そのため、センサ機器の故障や通信異常等による異常値がそのまま表示されてしまう可能性があります。利用の際はご注意ください。
- 2) 観測期間について、浸水センサのほとんどは、通常時の場合は1日1回程度の観測です。浸水を検知した場合は5～10分間隔で浸水検知判定を表示します。
- 3) 当ホームページは一般個人の方々が必要なブラウザで閲覧されることを前提に情報を掲載しています。ツール等による定期的なデータ収集は、サーバに過負荷がかかりサービス提供に支障をきたすため、お控えいただけますようお願いいたします。なお、一定期間の通信量が著しく多い場合や高頻度のアクセスが確認された場合、利用元に対してアクセス制限を行う場合があります。
- 4) 当ホームページは予告なしに内容を変更又は削除する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 5) 令和6年9月1日現在、Webブラウザの動作確認は、Microsoft Edge (Ver.120以降)、Google Chrome (Ver.120以降)で行っております。
- 6) 当システムで使用している地図は、国土交通省国土情報院が提供する地図院タイルを利用して作成したものです。

2. 著作権について

当ホームページのコンテンツの利用について
当ホームページで公開している情報（以下「コンテンツ」といいます。）は、どなたでも以下の1）～6）に従って、自由に閲覧することはできます。当ホームページに掲載されているデータは実証実験中のものであるため、ご利用は当ホームページ内に限らせていただきます。二次利用は認められておりませんが、無断での転載や再利用はご遠慮ください。また、数値データ、簡単な表・グラフ等は著作権の対象ではありませんので、これらについては本利用規約の適用はなく、自由に利用できます。コンテンツ利用に当たっては、本利用規約に同意したものとみなします。

1) 第三者の権利の保護について

ア、コンテンツの中には、第三者（国以外の者をいいます。以下同じ。）が著作権その他の権利を有している場合があります。第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

イ、コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものもありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合は利用者の責任において確認してください。

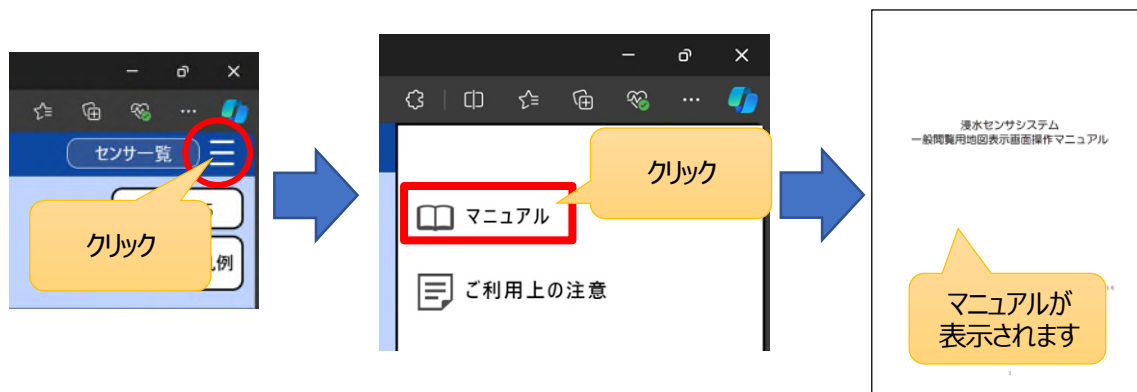
ウ、外部データベース等とのAPI（Application Programming Interface）連携等により取得しているコンテンツについては、その提供元の利用条件に従ってください。

エ、第三者が著作権等を有しているコンテンツであっても、著作権法上認められている引用など、著作権者等の許諾なしに利用できる場合があります。

2) 個別法令による利用の制約があるコンテンツについて
一部のコンテンツには、個別法令により利用に制約がある場合があります。特に、以下に記載する法令についてはご注意ください。詳しくはそれぞれのリンク先ページをご確認ください。

マニュアルが参照できます。メニューボタンをクリックして表示されるウインドウから選択します。

「マニュアル」をクリックすると、本マニュアルが表示されます。

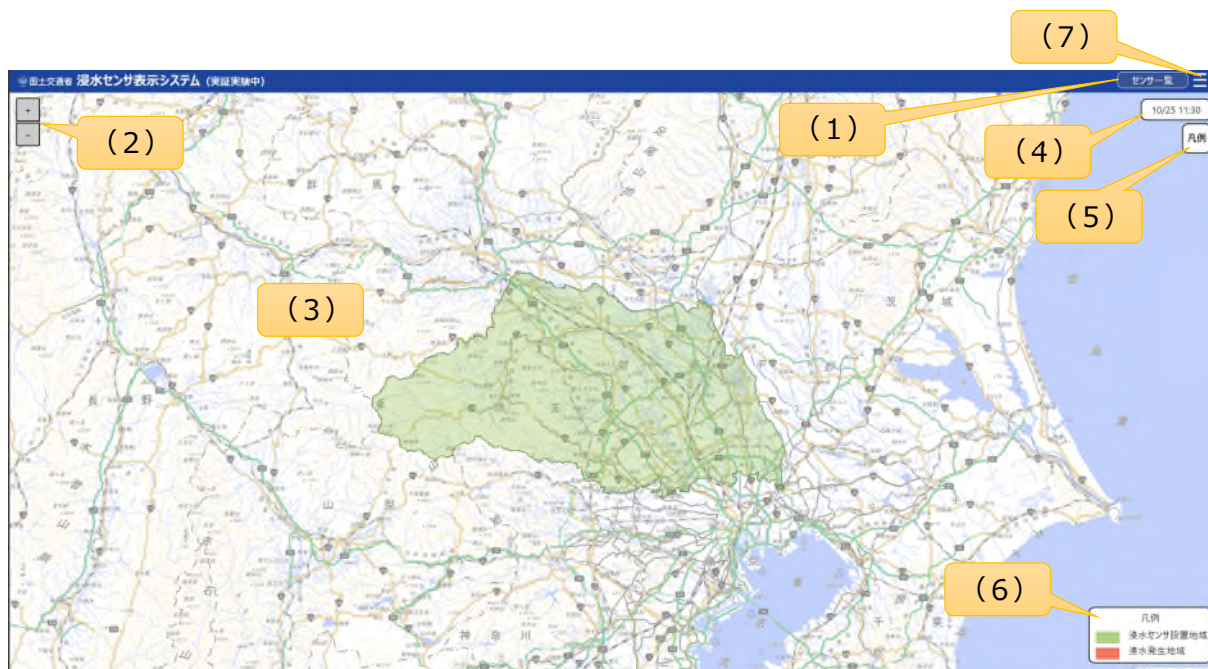


1. システムの基本操作

1-1. 画面構成

1-1-1 浸水状況表示ウインドウ

システムにアクセスすると、浸水センサ状況が表示されます。



(1)	センサー一覧ボタン	別ウインドウが開き、浸水センサが一覧表示されます。
(2)	拡大／縮小ボタン	マップを拡大／縮小表示します。
(3)	メインマップ	地図を表示します。
(4)	時刻表示ウインドウ	浸水状況を表示している日付、時刻を示します。
(5)	凡例ボタン	クリックすると凡例の表示／非表示が切り替わります。
(6)	凡例	凡例ボタンで表示される凡例です。
(7)	メニューボタン	クリックするとメニューが開きます。

1-1-2 浸水センサー一覧ウインドウ

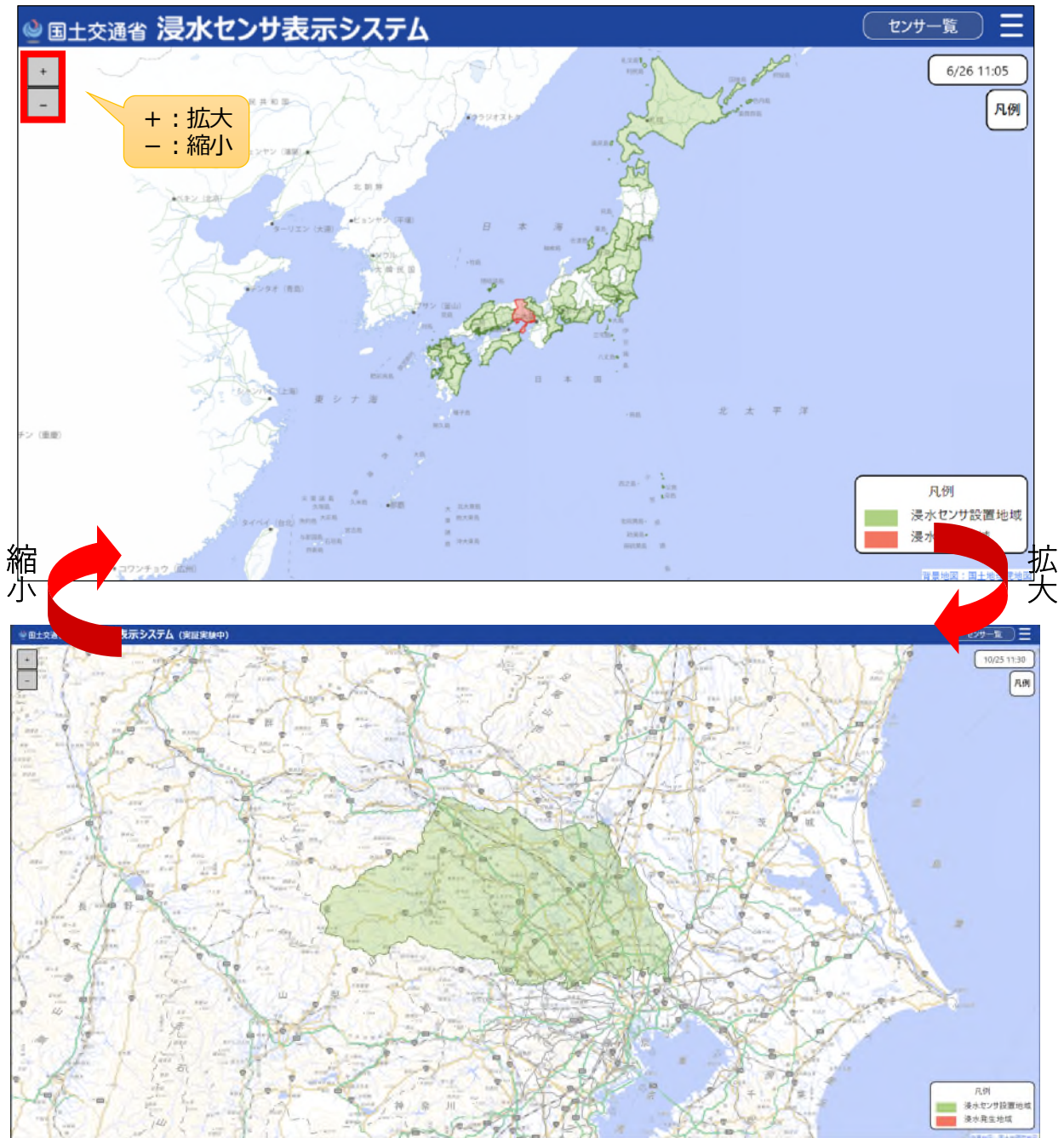
浸水センサを都道府県別に一覧表示することができます。画面に表示されているメインマップの範囲に設置してあるセンサについて、センサの状態に合わせた色分けでリスト表示します。



1-2. 地図の表示

1-2-1 拡大・縮小

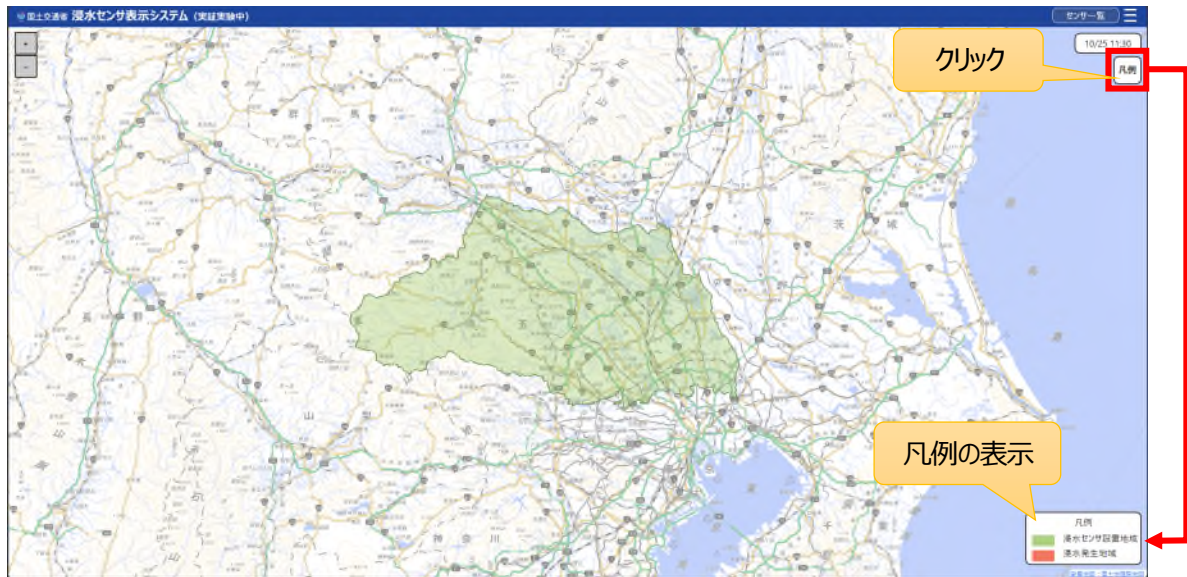
「+」「-」ボタンをクリックすると、メインマップが拡大・縮小表示されます。「+」「-」ボタンを使うと、中心点を動かさずに表示サイズを変えることができます。



地図の拡大・縮小はマウス操作でも可能です。メインマップ上にマウスを置いた状態でマウスホイール（右ボタンと左ボタンの間にある、上下に回せる部分）を動かします。移動はマウス左ボタンを押したままドラッグします。

1-2-2 凡例

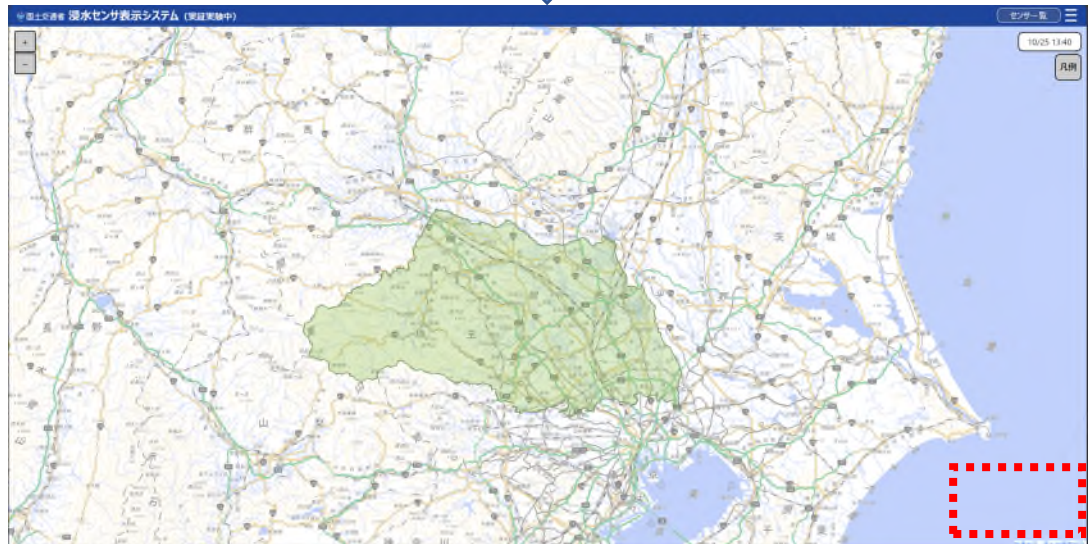
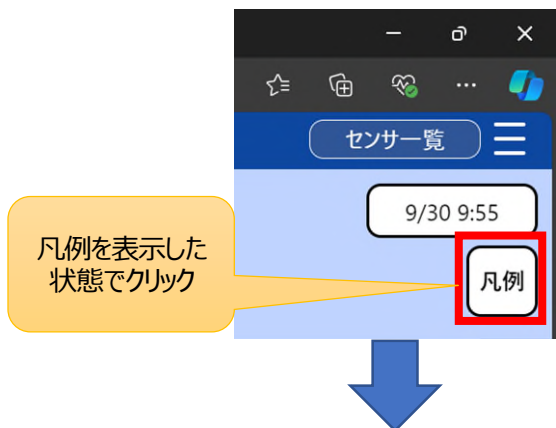
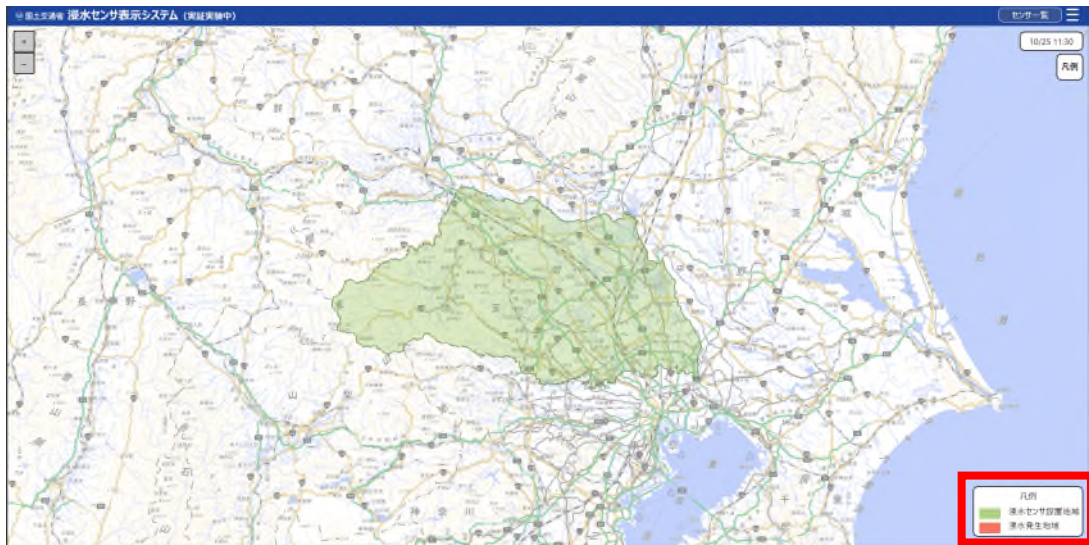
メインマップの右下に固定で表示されます。




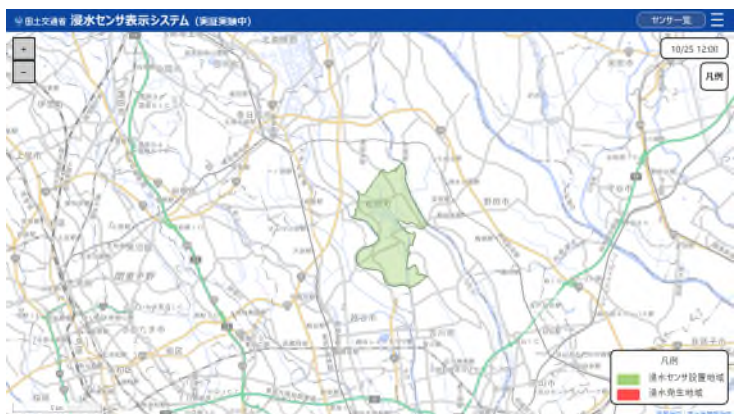
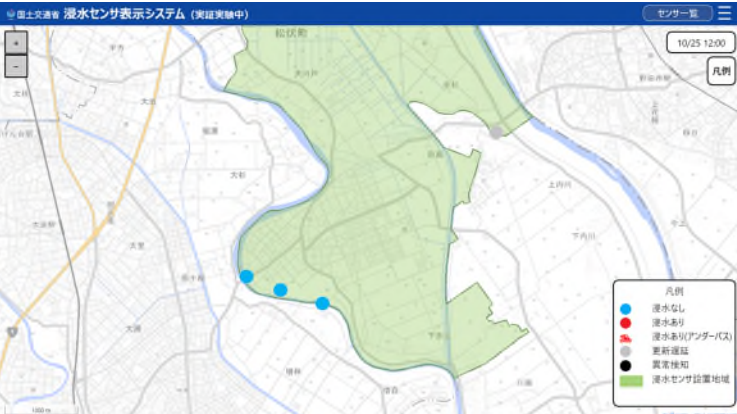

凡例の内容は以下の通りです。

区分	凡例	説明
浸水センサ	● 浸水なし	浸水していない状態を示します。
	● 浸水あり	浸水している状態を示します。
	🚧 浸水あり（アンダーパス）	アンダーパスに設置されたセンサが浸水している状態を示します。
	● 更新遅延	更新に遅延が発生している状態を示します。
	● 異常検知	センサの異常を示します。
浸水センサ設置県 （市町村）	■ 浸水が発生していない センサ設置県（市町村）	浸水センサが設置されているかつ浸水が発生していない 場合の県境界（市町村境界）を表示します。
	■ 浸水が発生しているセ ンサ設置県（市町村）	浸水センサが設置されているかつ浸水が発生している場 合の県境界（市町村境界）を表示します。 ※同一市町村内に 2 つ以上の浸水センサが浸水あり と反応しないと浸水が発生しているセンサ設置県（市 町村）として表示されません。

画面右上の「凡例」ボタンをクリックすると表示・非表示を切り替えることができます。



表示される凡例はズームレベルによって異なります。

<p>ズームレベル ～9 浸水センサ設置県境界</p>	
<p>ズームレベル 10～11 浸水センサ設置市町村境界</p>	
<p>ズームレベル 12～14 浸水センサ設置市町村境界、浸水センサ</p>	
<p>ズームレベル 15～ 浸水センサ</p>	

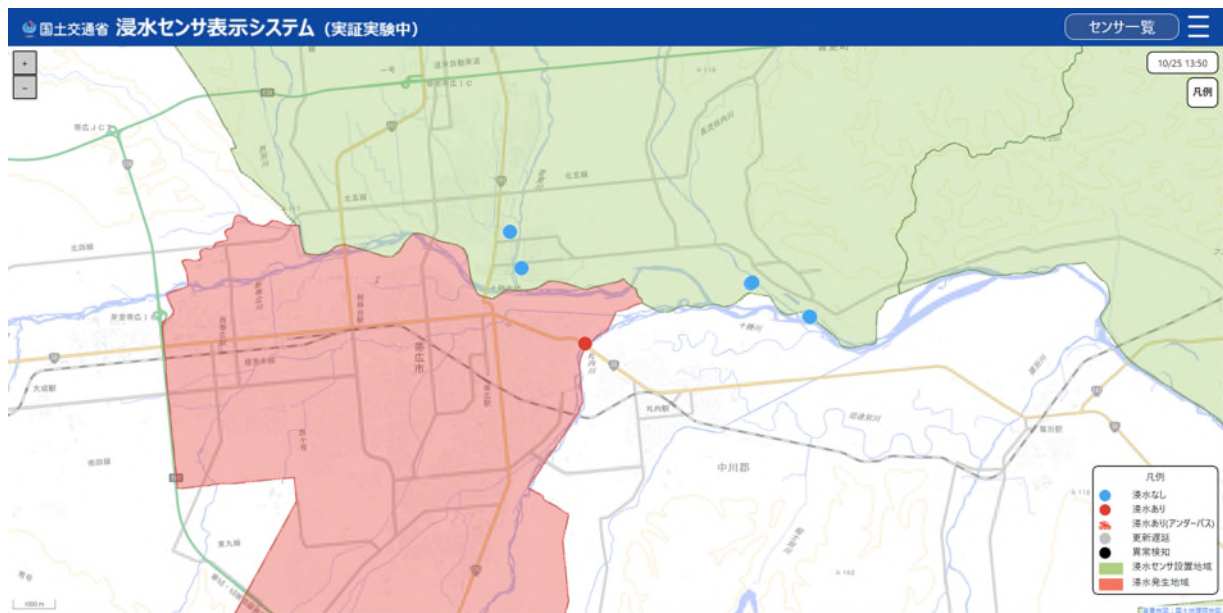
1-3. 浸水センサの表示

浸水センサを選択すると、諸元情報が表示されます。

浸水センサはメインマップから直接選択できるほか、条件を指定して選択することもできます。

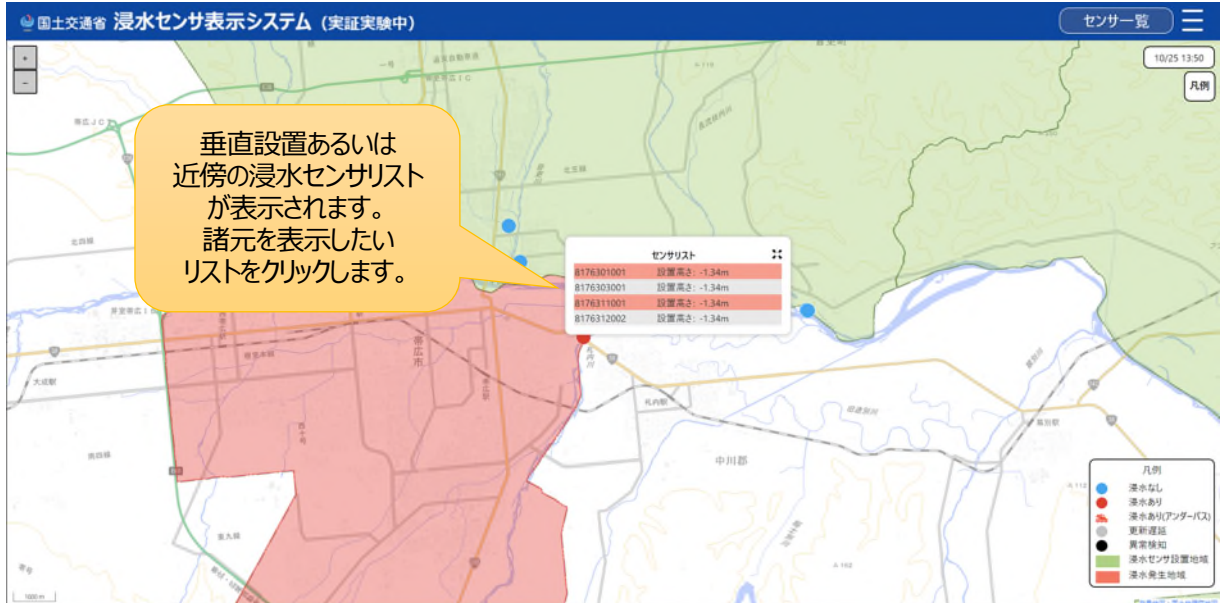
1-3-1 浸水センサの選択（メインマップより）

メインマップを拡大すると浸水センサが表示されます。



センサの位置にマウスを重ねるか、クリックすると諸元情報がポップアップ表示されます。

垂直設置している浸水センサあるいは近傍に設置されている浸水センサがあると、初めにセンサのリストがポップアップ表示されます。



リストをクリックするとクリックした浸水センサの諸元が表示されます。



センサ属性情報表示項目は以下のとおりです。

センサ ID	センサの ID
センサ状態	浸水あり、なし等を表示
センサ管理者名	センサの管理者名称
観測日時	センサの観測日時
浸水開始日時	センサが浸水を検知した開始日時（浸水ありの場合にのみ表示）
設置場所	センサ設置場所詳細
設置高さ	センサの設置高さ（単位 m）
平均標高	センサ設置場所の標高（単位 m、国土地理院 DEM データより）
緯度、経度	世界測地系 緯度、経度（10 進法表記）

1-3-2 浸水センサの選択（センサー一覧より）

センサー一覧ボタンをクリックすると浸水センサー一覧ウインドウが表示されます。



▼をクリックすると都道府県—市区町村名—浸水センサがリスト表示されます。

浸水センサー一覧

都道府県別一覧

▼ 熊本県

▼ 益城町

5000001001	河川情報センター	設置高さ：0.01m
5000001002	河川情報センター	設置高さ：0.5m
5000001003	河川情報センター	設置高さ：0.01m
5000002001	河川情報センター	設置高さ：0m

クリックすると階層が開きます

センサがリスト表示されます

センサID

センサ管理者（所有者）名

センサ設置高さ

リストから浸水センサをクリックすると、クリックしたセンサが中心となるように、メインマップが表示されます。

国土交通省 浸水センサ表示システム (実証実験中)

センサー一覧

10/25 13:55

凡例

センサ属性情報

センサID: 8176301001
 センサ状態: 浸水あり
 センサ管理者名: 益城町河川事務所
 観測日時: 2024/10/25 13:54:00
 浸水開始日時: 2024/10/25 06:12:00
 設置場所: 益城市
 設置高さ: -1.34m
 平均標高: 32.3m (国土地理院DEM7-725)
 緯度: 42.9258162
 経度: 143.2303934

クリックした浸水センサが中心に表示されます

マウスオーバーまたはクリックで諸元情報を表示

凡例
 浸水なし
 浸水あり
 浸水あり(アンダーパス)
 更新履歴
 浸水発生地
 浸水センサ設置地域
 浸水発生地域